

2学年 英語文化講座(チャレンジプロジェクト)

6月26日(水)6時間目に、2年1組の生徒を対象として「英語文化講座」を実施しました。茨城キリスト教大学文学部現代英語学科の三輪健太先生を講師として迎え、今回は英文法の「文型と項構造」をテーマに授業を行って頂きました。英文法の背景を知ると、ただ暗記するよりも楽しく英語学習ができそうです。



～感想～

- ・文法について、より理解を深められてとてもおもしろかった。
- ・今まで文法がすごく苦手な勉強のやる気もあまり出なかったけれど、三輪先生の話聞いて少し英語の勉強のやる気が上がりました。これからの勉強で役立てていきたいです。
- ・内容が自分にとっては難しくあまり理解できなかったが、文を何かに例えて考えるというのは今までできなかった考え方なので、とても驚いた。
- ・英語という言葉をもとに日本語に訳するとき多少のズレがあり、直訳すると少し日本語文として違和感が残ってしまうことに対して興味を持っていました。英語に対して意欲的に研究し、追求する現代英語学科がとても素敵だと感じました。
- ・文を舞台に見立てた考え方は、とても興味が湧きました。否定文や疑問文のときに、なぜああいう形になるのかが良く理解でき、これからの英語学習が楽しくなるような気がしました。英語の文法は仕組みを理解し、英単語は意味だけでなく役割も理解しておくことで、不自然でない文が作れるようになることが分かりました。